

(様式第2号)

認定こども園事業報告書

1 職員等の配置

(1) 職種別配置

認定こども園の長の氏名		専任・兼任の別		幼稚園事業又は児童福祉事業等の管理運営業務に従事した経験年数		
草分 由子		専任・兼任		昭和52年～平成29年 (40年間)		
配置基準						
区分	保育を必要とする子ども以外の子ども	保育を必要とする子ども	定員合計	必要職員数	うち学級担任数	
0歳児	定員 人	定員 3人	3人	÷3=職員 1.0人		
1歳児	定員 人	定員 12人	12人	÷6=職員 2.0人		
2歳児	定員 人	定員 15人	15人	÷6=職員 2.5人		
3歳児	定員 60人	定員 20人	80人	÷20=職員 4.0人	10人	
4歳児	定員 45人	定員 25人	70人	÷30=職員 2.3人		
5歳以上児	定員 45人	定員 25人	70人	÷30=職員 2.3人		
計	150人	100人	250人	14.1人	10人	
必要職員数				14人	10人	

※配置基準の計算方法は、**歳児別の子どもの数を配置基準で除して小数点第1位まで求め(小数点第2位以下切捨て)**、合計した後に**小数点以下を四捨五入**すること。

※時間帯別の職員配置など1日(早朝や延長を含めた園を開けている時間)の職員の配置状況を確認するため、標準的な勤務表を添付すること。

(2) 任用者一覧

ア 要件規則第2条第1項又は基準規則第3条第3項で規定する子どもの教育又は保育に従事する職員

No	任用者氏名	職種及び免許の種別・番号	勤務時間 (時間/週)	備考
1		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
2		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
3		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
4		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
5		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
6		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
7		<input type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
8		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
9		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
10		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
11		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
12		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
13		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	
14		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 [静岡県-033786]	40	
15		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・2種・臨時) [] <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 []	40	

No	任用者氏名	職種及び免許の種別・番号	勤務時間 (時間/週)	備考
16		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	40	
17		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・ 1種 ・2種・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	40	
18		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・ 1種 ・2種・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	40	
19		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	40	
20		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	16	平成 29 年 9 月 30 日退職
21		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	27	
22		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	24	
23		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	24	
24		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	18	
25		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・ 1種 ・2種・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	24	
26		<input checked="" type="checkbox"/> 幼稚園教員(専修・1種・ 2種 ・臨時) □ <input checked="" type="checkbox"/> 保育士 □	16	平成 30 年 1 月 1 日採用
常勤職員数			19 人	
非常勤職員数(常勤換算数)			6 人 (3 人)	
配置職員数の計(常勤職員数と常勤換算数の計)			22 人	

イ ア以外の職員(要件規則第 2 条第 2 項、第 3 項又は基準規則第 3 条第 4 項、第 5 項で規定する職員等)

No	任用者氏名	職種	勤務時間(時間/週)	備考
1		園 長	4 0	
2		看護師	4 0	
3		事 務	4 0	
4		保育補助	2 6	

5		保育補助	1 2	
6		運転手	2 0	
7		学校医		嘱託
8		学校歯科医		嘱託
9		学校薬剤師		嘱託
10		音楽講師		非常勤
11		音楽講師		非常勤

※幼稚園の教頭、保育所の主任保育士、幼保連携型認定こども園の主幹保育教諭など、クラスを担当しない職員は、備考欄にその旨を記載すること。

※常勤職員とは週 40 時間勤務する職員とし、非常勤職員等とは週 40 時間未満勤務する職員とする。

※常勤換算数とは、非常勤職員等について次の換算式により常勤換算した数をいう。

＜非常勤職員の 1 週間の勤務時間数の合計／常勤職員の 1 週間の勤務時間数＝常勤換算数(小数点第 1 位を四捨五入)＞

※その他の職員欄には、認定こども園の長、看護師、調理員、栄養士、事務員等、実際に園に勤務しているすべての職員等について記載すること。

職員配置チェック表（エクセル）を添付

(3) 学級等の編制

ア 3 歳児から 5 歳児

(保育を必要とする子ども以外の子ども及び保育を必要とする子どもの共通利用時間)

	クラス名 (歳児)	定員	現員	学級担任名 (補助者等を含む)
1	竹 (5 歳児)	24 人	23 人	
2	梅 (5 歳児)	24 人	22 人	
3	松 (5 歳児)	22 人	20 人	
4	ばら (4 歳児)	24 人	24 人	
5	ゆり (4 歳児)	23 人	24 人	
6	もも (4 歳児)	23 人	24 人	
7	チューリップ (3 歳児)	24 人	24 人	
8	タンポポ (3 歳児)	23 人	23 人	
9	ヒマワリ (3 歳児)	23 人	23 人	
10	すみれ① (満 3 歳児)	15 人	15 人	

イ 0 歳児から 2 歳児 (保育を必要とする子どもの保育)

	クラス名 (歳児)	定員	現員	担当者名 (補助者等を含む)
1	すみれ② (2 歳児)	15 人	15 人	
2	うさぎ (1 歳児)	12 人	12 人	
3	コアラ (0 歳児)	3 人	3 人	

ウ 3歳児から5歳児（保育を必要とする子どもの保育）

	クラス名（ 歳児）	定員	現員	担当者名（補助者等を含む）
1	さくら①（5歳児）	25人	18人	
2	さくら②（4歳児）	25人	15人	
3	さくら③（3歳児）	20人	20人	

※同一年齢の子どもについて複数の学級等がある場合は、学級等ごとに記入すること。

※幼稚園教諭の免許状を有しない職員が学級担任となる場合及び保育士でない職員が長時間利用児の保育を行う場合は、それぞれ担当保育士名又は学級担任名の後に「特例適用」と記載すること。

2 職員等の資格（幼保連携型認定こども園を除く）

- (1) 特例適用者確認書 ※削除

3 職員の資質の向上

	内容	実施日数等	備考
指導計画の作成や教材準備、研修等の時間の確保のための工夫	<p>指導計画の作成、教材の準備等の時間確保のため、準職員の適時適切かつ柔軟な配置を工夫した。3歳以上児については、保育を必要とする子ども以外の子どもの降園以降の時間は、準職員が主体となって保育を担当した。また、3歳未満児については、担当保育者の変更が多いと子どもの心理的な安定が図れないため、午睡時間の見守り（安全確保）を準職員が担当し、それらの時間を有効に活用して、教材準備や指導計画の作成等が行えるようにした。</p> <p>研修時間の確保については、今後検討し、キャリアアップ研修等が十分に受けられる態勢を構築していく必要がある。</p>	毎日	
幼稚園の教諭の免許状を有する者と保育士との相互理解のための取り組み	<p>幼稚園教諭及び保育士との区別の認識はなく相互理解のための取り組みについては特別に行っていることはないが、各年齢の発達段階における保育の特性について、十分に相互理解が図られるよう職員会議の場で、相互の保育内容や現在抱える問題点を確認するなどの意思疎通を積極的に行った。また、適宜、職員の担当学年の配置を変更し、それらを経験することにより理解の促進を促している。</p>	週1回 (基準)	
認定こども園の内外での職員の研修実績	<p>園内研修は、運動会、発表会、誕生会、わくわくタイム（異年齢交流保育）などの行事を通して、他の保育者から学ぶ機会を意識的に構成した。また、各学年ごとに誕生会など行事等の担当を分担し、保育者として必要な行事の企画・運営力を向上させた。</p> <p>初任者及びクラスひとり担任の初年度の保育者に対して、適宜の間、担当指導者を配置し、保育者（教育者）として必要な知識・技能を向上させ、保育の質の向上を図った。</p> <p>部外研修は、静岡県私立幼稚園振興協会主催の研修を主体に、すべての保育者（パート雇用者を除く）に研修を受講させた。各研修参加後は、研修結果をレポートで提出させるとともに、全保育者の前で発表させ、研修内容の定着化を図るとともに、全保育者が当該研修内容の概要について共通理解を図れるように配慮した。</p>	行事の都度 部外研修の都度	

4 設備

(1) 園舎等の面積

園舎の面積		1280.65 m ²	
乳児室	9.95 m ²	ほふく室	41.82 m ²
保育室(2歳児)		29.92 m ²	
保育室(3歳児)		201.88 m ²	
保育室(4歳児)		145.32 m ²	
保育室(5歳児)		141.51 m ²	
乳児室及びほふく室の計		51.77 m ²	
乳児室、ほふく室、各歳児別保育室の合計		518.63 m ²	

(2) 屋外遊戯場の面積

屋外遊戯場の面積	1011.40 m ²
----------	------------------------

面積チェック表(エクセル)を添付

5 食事の提供

(1) 食事の提供状況

食事を提供した子ども	すべての子ども	<input type="checkbox"/> 自園調理 <input checked="" type="checkbox"/> 調理委託 <input type="checkbox"/> その他（弁当等）
	その他の状況 (※歳児により提供方法が異なる場合には、次の欄に記載すること。)	
	歳児～ 歳児	<input type="checkbox"/> 自園調理 <input type="checkbox"/> 外部搬入 <input type="checkbox"/> 調理委託 <input type="checkbox"/> その他（弁当等）
	歳児～ 歳児	<input type="checkbox"/> 自園調理 <input type="checkbox"/> 外部搬入 <input type="checkbox"/> 調理委託 <input type="checkbox"/> その他（弁当等）
食事の提供日数	年間 282 日（その他 年間 11 日）	

(2) 自園調理施設

ア 施設の体制

特定給食施設の届出	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無		
食品衛生責任者等給食責任者	職氏名	資格	
		管理栄養士	
利用した献立表	<input type="checkbox"/> 市町が作成したものを利用 <input type="checkbox"/> 市町が作成したものを一部変更して利用 <input type="checkbox"/> 施設が作成したものを利用 <input checked="" type="checkbox"/> その他（糎ミールケア作成） (※該当するものにチェックをすること。)		
献立作成者	職氏名	資格	
		管理栄養士	
検食の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無		
給食に関する会議等の実施回数及び参加者 (※会議等参加者すべてを記載すること。)	開催回数等	職氏名	園長
	月 1 回	職氏名	全体主任
		職氏名	管理栄養士

嗜好調査の実施時期・回数等実績	年1回
栄養士等の配置場所	<input type="checkbox"/> 認定こども園又は他の施設 <input type="checkbox"/> 市町 <input type="checkbox"/> 保健所 <input checked="" type="checkbox"/> その他（委託業者（株）ミールケア） （※該当するものにチェックをすること。）
栄養士等の氏名	
献立等の栄養士等による指導実績	委託会社本部栄養士と連携をとりながら、子どもたちの成長に合わせた栄養管理及び食育活動を実施した
給食施設栄養管理報告	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
食品衛生監視員による立入検査	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	「有」の場合、指示事項の内容及び改善状況 ・ねずみ族についても駆除を年2回以上実施し、その記録を1年以上保管すること ・エアコンの排水がシンクに流れてきているので、シンクの洗浄消毒を徹底し交差汚染に注意
栄養指導員の助言及び指導	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	「有」の場合、指示事項の内容及び改善状況

イ 職員の状況

	氏名	資格	経験年数
調理業務従事者		調理師	3年
		調理師	1年
			2年
			2年
		管理栄養士	3年
調理業務従事者の健康診断及び検便の実績	健康診断		検便
	年 1 回		月 1 回

(3) 外部搬入施設 ※削除

(4) 調理委託施設

ア 施設の体制

食品衛生責任者等給食責任者	職氏名		資格
	管理栄養士		
献立作成者	職氏名		資格
	管理栄養士		
検食の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無		
給食に関する会議等の実施回数及び参加者 (※会議等参加者すべてを記載すること。)	開催予定回数等	職氏名	園長
	月 1 回	職氏名	全体主任
		職氏名	管理栄養士
嗜好調査の実施時期・回数等実績	年 1 回		
栄養士等の配置場所	<input type="checkbox"/> 認定こども園又は他の施設 <input type="checkbox"/> 市町 <input type="checkbox"/> 保健所 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (委託業者等) (※該当するものにチェックをすること。)		
栄養士等の職氏名	管理栄養士		
献立等の栄養士等による指導実績	委託会社本部栄養士と連携をとりながら、子どもたちの成長に合わせた栄養管理及び食育活動を実施した。		

イ 受託業者の適否

食品の供与施設の届出	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
調理業務の受託の実績や業務概要等	学校、病院、福祉施設あわせ 309 事業所の給食受託し、そのうち幼稚園・保育園・認定こども園は 260 施設給食受託している。献立作成、食材発注、調理、洗浄と給食業務全般を請け負っている。	
調理業務従事者に対する衛生面及び技術面の教育又は訓練の実績	月 1 回、事業所責任者を対象に会社理念の浸透と衛生面及び技術面の教育又は訓練を行う。 定期的に担当エリアマネージャーによる事業所スタッフに教育訓練を行う。	
調理業務従事者の健康診断及び検便の実績	健康診断	検便
	年 1 回	月 1 回

※委託契約書の写し及び委託業者の業務概要等が分かる資料を添付すること。

6 開園日、保育時間及び開園時間

開園日数及び開園時間等	開園日数	6日/週 (年間 293日)	
	平日	開園時間 7:30~18:30 保育時間 保育を必要とする子ども以外の子ども 9:00~15:00 保育時間 保育を必要とする子ども 7:30~18:30	
	土曜日	開園時間 7:30~18:00 保育時間 保育を必要とする子ども以外の子ども : ~ : 保育時間 保育を必要とする子ども 7:30~18:00	
	その他	開園時間 : ~ : 保育時間 保育を必要とする子ども以外の子ども : ~ : 保育時間 保育を必要とする子ども : ~ :	
休園日	保育を必要とする子ども以外の子ども	保育を必要とする子ども	
	土曜日、日曜日、祝祭日 春・夏・冬期休暇 その他、園長が定める日	日曜日、祝祭日、年末年始 その他、園長が定める日	

7 入園する子どもの選考

選考方法	<p>(保育を必要とする子ども以外の子ども)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園の定める募集期間に申し込みを受け、書類選考の後、決定する。 ・定員を上回る場合は、在園児・卒園児の兄弟、卒園児・職員の子弟、未就園児親子教室参加者を優先し、その他を選考とする。 ・集団保育の観点から保育が困難と判断される場合等、園長の決定により入園をお断りすることがある。 <p>(保育を必要とする子ども)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市と調整の上、募集期間を決定する。 ・市の入所選考基準を準用し、客観的基準により選考を行う。
特別な配慮が必要な子どもの受入れ実績	<p>特別なニーズのある児童については、園の体制上可能な限り受け入れることを前提に、事前に十分面談を行うとともに、市と相談の上、受け入れの可否を決定する。但し、健康・安全上の観点や集団保育の観点から保育が困難と園長が判断する場合は入園をお断りすることがある。</p>

※必要に応じて選考基準表等を添付すること。

8 安全の確保等（幼保連携型、保育所型及び幼稚園型（単独型）の各認定こども園を除く。）

（1）非常災害対策

消防計画又は地震防災 応急計画作成	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
消防計画又は地震防災 応急計画の届出	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 「有」の場合 届出年月日平成 27 年 4 月 1 日	
防火管理者の届出	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 「有」の場合 届出年月日平成 24 年 4 月 1 日	
防火管理者の職氏名	職氏名	選任年月日
		平成 23 年 4 月 1 日
避難及び消火訓練	避難訓練	消火訓練
	年 11 回	年 2 回
避難場所	①園庭②屋上③アピタ・吉原公園・吉原高校	
消防計画又は地震防災 応急計画の利用者に対 する周知	・保護者説明会等の際に周知	
職員及び園児等に対す る防災教育	・毎月の防災避難訓練、消火訓練の際に防災教育を実施	
消防設備・火気使用設 備器具等の定期点検の 報告	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
消防署の立入検査の状 況	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	「有」の場合、検査年月日及び指示事項及び改善状況	
事故防止対策を中心と した危機管理体制	・毎日の遊具及び施設内の等の定期点検により事故を未然に防止 ・職員間の密接な情報共有に努め事故を未然に防止	

(2) 衛生管理対策

衛生管理者又は衛生推進者	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
	「有」の場合 職氏名
衛生委員会設置	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
使用水の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 都市水道又はこれに準ずる簡易水道 <input type="checkbox"/> 井戸水等の自家水 (※該当するものにチェックをすること。)
	自家水を使用する場合で、水質検査を実施した場合 ・検査依頼先 () ・検査回数 (年 回) ・検査記録の有無 (有 ・ 無) ・水源の場所 (施設敷地内 ・ 施設敷地外)
	受水槽、高架水槽等を使用している場合 ・水槽の清掃の実施 (<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無) ・排水及び汚物処理の問題点 (有 ・ <input type="checkbox"/> 無)

(3) 健康管理等の対策

園児の健康診断	内科検診 (年2回)	
	実施日	実施機関名
	平成29年4月13日	土屋医院
	平成29年10月12日	土屋医院
	歯科検診 (年1回)	
	実施日	実施機関名
	平成29年5月10日	大松歯科医院
職員等の健康診断	実施回数	実施時期
	年1回	年 月
職員等の採用時の健康診断	有 ・ <input type="checkbox"/> 無	
保険の加入の状況	契約先	契約期間
	東京海上日動火災保険株式会社	2017年4月1日～2018年3月31日
	保障内容	保障額
	施設賠償責任・生産賠償責任 教職員傷害保険	対人：1名につき1億円/1事故につき4億円 対物：1事故につき1000万円
受動喫煙防止対策	園内禁煙とする	

9 教育及び保育の内容

(1) 認定こども園における教育及び保育を一体的に提供するため指導実績

<p>教育及び保育を一体的に提供するための全体計画及びその計画に基づいた指導実績</p>	<p>3歳未満児は、家庭的な環境の中で、各年齢に応じた生活習慣を身につけ、安定、安心した生活を送れるようにするとともに、3歳以上児は友達や異年齢児と関わりの中で「考える力」「あそぶ力」「人とかかわる力」を身につけ、その力を中心に子どもが主体となる保育を展開し、「生きる力」が育つ生活を送れるようにすることを基本方針として、自我の芽生え、他者の存在の意識、自己を抑制しようとする気持ちなどの育ちを大切にしつつ教育・保育を展開して、概ね所望の成果を得た。</p>
<p>異年齢児交流等認定こども園固有の配慮</p>	<p>0歳から6歳までの子どもが集団で生活する場として、積極的に異年齢間の交流を行い、年上の子どもを模倣し学ぶこと、年下の子どもを慈しむ心の成長を図った。</p> <p>入園時期異なる子どもが集団で生活する場として、発達の連続性、個々の特性について十分に配慮した指導を実施した。</p> <p>在園時間が異なる子どもが生活する場として、生活の連続性及びリズムの多様性について配慮し、集団における教育と家庭的雰囲気の中での保育を適切に行った。</p>
<p>食育の推進の実績</p>	<p>園児自らが日頃の給食や食育活動を通して、日本の美しい食文化を心と体で感じ、食べることが楽しいと思える心を育むことのできるように食育の推進を図った。</p>
<p>小学校教育との連携</p>	<p>小学校教育への円滑な接続に向けて、園児と小学生との交流及び教員相互の意見交換等の機会を設けた。</p> <p>就学前の就学先小学校担当者との面談では、年長児の園での様子などを伝えるだけでなく、昨年度卒園した児の就学後の様子を聞きながら、就学前に園で身に付けておくことが望ましいことを教員同士で共に考え、就学後の園として支援できることについて意見交換を行った。</p>

<p>年間行事</p>	<p>4月 はじめましての会（1日）入園式・始業式（5日）個人懇談（7～12日）健康診断（13日）遠足（20日）</p> <p>5月 歯科検診（10日）給食参観日・参観日（11日）運動会総練習（25日）</p> <p>6月 運動会（3日）祇園祭（10日）体力測定（12・13日）交通教室（15日）参観日（18日）</p> <p>7月 バザー（1日）個人懇談会（3～7日）七夕（7日）七夕おくり（10日）お泊り保育（21・22日）</p> <p>8月 夏期保育（25～31日）、同窓会（26日）</p> <p>9月 防災引き渡し訓練（1日）祖父母参観日（16日）遠足（21日）</p> <p>10月 健康診断（12日）子育てフェア（14日）発表会総練習（20日）</p> <p>11月 発表会（3日）老人ホーム慰問（9日）発表会ごっこ（13日）7歳児お祝い（20日）マラソン大会（29日）</p> <p>12月 体力測定（4・5日）参観日（8日）学級懇談会（13～15日）クリスマス会（19日）</p> <p>1月 お別れ遠足（11日）どんど焼き（12日）なわとび大会（18日）</p> <p>2月 豆まき（2日）子育て支援事業（7日）作品展（10日）</p> <p>3月 ひなまつり（2日）お別れ会（12日）卒園式（17日）</p>
<p>環境の構成</p>	<p>特に子ども自らが環境にかかわり、自発的に活動し、経験（体験）ができるように、保育環境を整えることを意識的に実施した。この際、四季の移り変わりや自然環境を取り入れた教育・保育を重視した。</p> <p>また、安全性及び保健的配慮を最重要事項と認識し、人的環境、物的環境を構成した。人的環境については、昨今の雇用環境を考慮し、十分に余裕を持った配置ができるように努めていく。</p>
<p>日々の教育及び保育の指導に関する留意点</p>	<p>活動の主体が常に園児であることを念頭において、園児の主体性を大切にし、園児が一つ一つの活動を効率よく進めるようになることよりも、園児が自ら周囲に働きかけ子どもなりに試行錯誤を繰り返し、自ら必要なものを獲得する、または、できるような意欲が持てるようになることに留意した。そのため、園児の行動や発見、努力、工夫、感動などを温かく受け止め、認め、共感し、励まし、支え、見守りを大切にし、いろいろな体験を積み重ねられることについて留意した。</p>

(2) 子どもの1日の活動内容

	0・1歳		2歳		3・4・5歳		
	保育短時間	保育標準時間	保育短時間	保育標準時間	教育標準時間	保育短時間	保育標準時間
7:30		早朝保育		早朝保育			早朝保育
8:00	登園		登園		登園		
9:00	自由遊び		自由遊び		自由遊び		
9:30	授乳・おやつ・排泄		おやつ・排泄		保育開始 クラス活動 (体育・英語・スイミング等)		
10:00	活動(散歩等)・午前睡		活動(遊び・散歩等)				
11:30	授乳・離乳食・給食						
12:00	午睡		給食		給食		
13:00			午睡		クラス活動		
15:00	おやつ		おやつ		降園	クラス移動	
15:30	自由遊び				おやつ		おやつ
16:30	降園	自由遊び	降園	自由遊び		降園	自由遊び
18:30		降園		降園			降園

※子どもの1日の標準的な活動内容を記載すること。

10 苦情処理

責任者職氏名	園長		
受付担当者職氏名	主幹保育教諭		
苦情処理実績	受付件数	解決件数	公表件数
	2件	2件	2件
公表方法	ホームページにて公表		

※公表方法は、すべての意見等の中から、公表すべき意見等の選別及び実際の公表方法（ホームページ等）について記載すること。

11 子育て支援事業の実績

事業概要	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域子育て支援センター「ぽっかぽか」 ○一時預かり事業（幼稚園型） ○延長保育事業 ○病後児保育事業 ○未就園児親子教室「ひよこ組」「いちご組」
------	---

	<p>【事業の必要性】</p> <p>○地域子育て支援センター「ぽっかぽか」 少子化、核家族化、地域コミュニティの希薄化により孤立しがちな子育て家族に対して、交流の場、リラックスできる場、気軽に相談できる場を提供する必要がある。</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型） 認定区分を問わず、保護者に育児と就労の両立支援を行う必要がある。</p> <p>○延長保育事業 2・3号認定短時間認定の保護者に対して、保育時間に余裕を与え施設利便性の向上を図り育児と就労等の両立支援を行う必要がある。</p> <p>○病後児保育事業 集団保育に適さない児童に対して、適切な保育環境を提供するとともに、保護者に育児と就労等の両立支援を行う必要がある。</p>
	<p>【工夫した点】（保護者の参加等、地域の機関及び人材等の活用など）</p> <p>○地域子育て支援センター「ぽっかぽか」 気軽に利用できる環境づくりに配慮するとともに、社会福祉士の有資格者を配置して、育児に関する専門的な助言や研修等を希望する方にも対応できるよう、相談体制、専門機関の紹介など、幅広い子育てニーズに応えることとする。</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型） 家庭的環境の下、安心して生活ができる環境を構成に努めるとともに、教育・保育の継続性に配慮した。</p> <p>○延長保育事業 家庭的環境の下、安心して生活ができる環境を構成に努めるとともに、教育・保育の継続性に配慮した。</p> <p>○病後児保育事業 病後の身体的・精神的ケアができる落ち着いた環境構成に努めるとともに、適確な緊急時の対応に配慮した。</p>
	<p>【実施日数及び時間】（ 日／週、 時間／日等）</p>
	<p>【利用者数】（ 人／年間等）</p> <p>○地域子育て支援センター 5,942 人</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型） 4,822 人</p> <p>○延長保育事業 270 人</p> <p>○病後児保育事業 38 人</p>

	<p>【職員の配置状況】（専任、兼務別等）</p> <p>○地域子育て支援センター 保育教諭2名を配置（子育て支援センター開設時は専従）</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型）・延長保育事業 利用者数に応じた保育教諭を配置</p> <p>○病後児保育事業 看護師及び利用者数に応じた保育教諭を配置</p>
	<p>【利用料】</p> <p>○地域子育て支援センター：無料</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型）・延長保育事業：100円/30分</p> <p>○病後児保育事業：在園児 500円/1日、在園児以外 1500円/1日 生活保護世帯 0円、市民税非課税世帯在園児 500円、在園児以外 1000円</p>
	<p>【補助対象事業の有無】 <input checked="" type="checkbox"/>有 ・ 無</p>
	<p>【事業名】（有に○を付けた場合は記載すること）</p> <p>○地域子育て支援センター</p> <p>○一時預かり事業（幼稚園型）</p> <p>○延長保育事業</p> <p>○病後児保育事業</p>

12 利用料（入園料）

（単位：円）

年齢	保育を必要とする子ども以外の子ども	保育を必要とする子ども	備考
0歳児	居住する市町の示す保育料		
1歳児			
2歳児			
3歳児			
4歳児			
5歳以上児			
その他	別添「その他納付金の一覧」による。		

※「その他」の欄には、入園料等保育料以外の料金をすべて記載すること。（子育て支援事業に関する料金は除く。）

※必要に応じて、料金表等参考資料を添付すること。

1.3 情報の開示

提供した情報	一般県民等に提供した内容及び提供方法等 ・入園募集時のお知らせ、ホームページ等により取組内容を積極的に知らせる。
	入所契約時個々の保護者等に提供した具体的な契約内容等 入所契約時個々の保護者等に提供する具体的な契約内容等 「入園案内」、「あけぼのようちえんのしおり」により、開園日時、各種特別保育等の業務、料金等について明瞭に説明する。

※契約書又は重要事項提供書等を必要に応じて添付すること。

1.4 自己評価及び外部評価

評価の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 自己評価 ・ 外部評価
自己評価の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	「有」の場合、実施時期及び結果のサービスへの反映状況
外部評価機関の受審	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	「有」の場合、受審時期及び結果の概要
評価結果の公表実績	ホームページにて公表